

2022年2月4日

各位

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 黒須 康宏
(コード番号 8179)
問合せ先責任者 財務企画部 IR担当部長 鈴木 唯士
(TEL 03-5707-8873)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月12日に公表いたしました2021年12月期（通期）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想について

2021年12月期（通期）の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	82,500	△7,700	△6,500	△5,000	△126.41
今回予想（B）	84,000	△7,400	△4,500	△2,900	△69.23
増減額（B－A）	1,500	300	2,000	2,100	
増減率（%）	1.8	－	－	－	
（ご参考）前期実績 （2020年12月期）	84,304	△19,269	△19,855	△27,532	△737.44

公表の理由

2021年11月12日に公表いたしました2021年12月期（通期）の連結業績予想につきましては、2021年9月30日を以って緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が全面解除されたことから、2021年12月期第4四半期連結会計期間（2021年10月1日～2021年12月31日）においては、売上高が緩やかに上昇傾向に転じることを前提に算定いたしました。

しかしながら、2021年12月期第4四半期連結会計期間（2021年10月1日～2021年12月31日）におきましては、外食機会や帰省等の都道府県を跨ぐ移動の増加に伴い、各事業における売上高の回復は想定を上回りました。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金や雇用調整助成金等の営業外収益（助成金収入）の計上が大幅に増加することとなりました。

上記の理由により、連結業績におきまして、売上高は前回発表予想を上回り、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失は縮小する見通しとなりました。

なお、営業外収益（助成金収入）の計上につきましては、2022年1月17日に公表いたしました「営業外収益（助成金収入）計上に関するお知らせ」をあわせてご参照下さい。

※1 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

※2 売上高には、その他の営業収入を含めております。

以上